

下水道だより

未来に引き継ぐ下水道 vol. 24

令和7年5月1日号
経営企画課
電話237-5801 FAX237-5819

津市の下水道事業をもっと知っていただくために、下水道事業の現状や課題、経営状況をシリーズでお伝えしています。今回は下水道事業会計の令和7年度予算及び主な事業を中心に見ていきます。

令和7年度予算(下水道事業会計)を見てみよう！

収益的収支

収入…約133億円 支出…約118億円

令和7年度予算の詳細は、右のQRコードより市ホームページの予算書をご覧ください。



収入

下水道使用料
約29億円

長期前受金戻入
約41億円

一般会計からの繰入金
約58億円

うち基準外繰入金
約17億円

その他
約5億円

支出

汚水・雨水処理の費用
約42億円

減価償却費
約63億円

その他
約13億円

純利益※1
約15億円

資本的収支

収入…約87億円 支出…約123億円

収入

借入金
約52億円

補助金
約34億円

その他
約1億円

※不足額(約36億円)
不足分については、減価償却費などで積み立てた資金で補います。

支出

汚水整備事業
約24億円

雨水対策事業
約41億円

借入金の返済
約53億円

その他
約5億円

※1 約15億円の利益が生じていますが、これは現金収入のない長期前受金戻入(約41億円)によるものです

令和7年度の主な事業(下水道事業会計)

汚水整備事業 約24億円

公共下水道の整備工事

- ・津地域(渋見町、観音寺町、大谷町)の一部
- ・河芸地域(河芸町上野、河芸町西千里)の一部
- ・芸濃地域(芸濃町椋本)の一部
- ・安濃地域(安濃町安濃、安濃町清水)の一部
- ・白山地域(白山町川口)の一部 など

地震発生時に管渠の拔出しを防ぐ対策を行いながら、下水道整備エリアを広げていきます。
令和9年度までの整備予定地域は右のQRコードよりホームページで確認できます。



下水道管更生工事(耐震化)

- ・高洲東丸之内幹線の下水道管更生工事
- ・大門及び東丸之内地区の下水道管更生工事

昨年度、下水道管の緊急点検を行いました。が、陥没につながるような箇所はありませんでした。1箇所、管の腐食が見られましたが、既に修繕を行いました。



下水道管更生工事の様子(工法の一例)



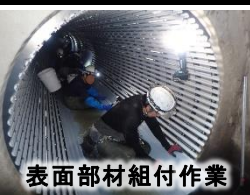
施工前の下水道管



鋼製リング組み立



かん合部材組付



表面部材組付作業



完成

雨水対策事業 約41億円

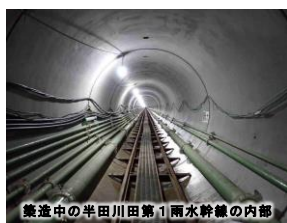
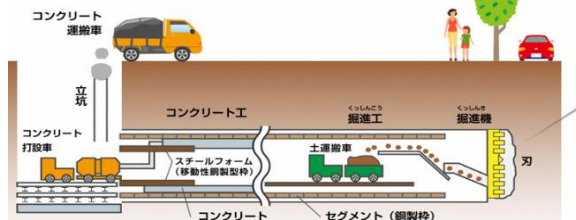
雨水幹線築造工事

- ・藤方第2雨水幹線築造工事
- ・半田川田第1、第2雨水幹線築造工事

シールド工法略図

【シールド工法概略図】

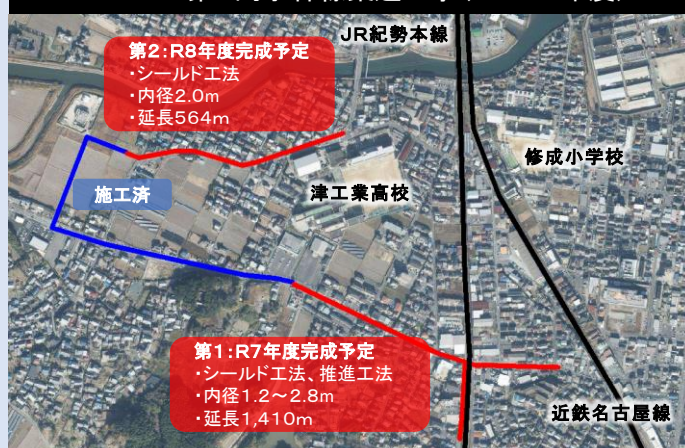
出典：国土交通省中部地方整備局
https://www.cbr.mlit.go.jp/joho_box/kyoudou/kyoukouzo.html



藤方第2雨水幹線築造工事 (R4～8年度)



半田川田第1雨水幹線築造工事(R4～7年度) 第2雨水幹線築造工事(R6～8年度)



電気設備、ポンプ設備工事

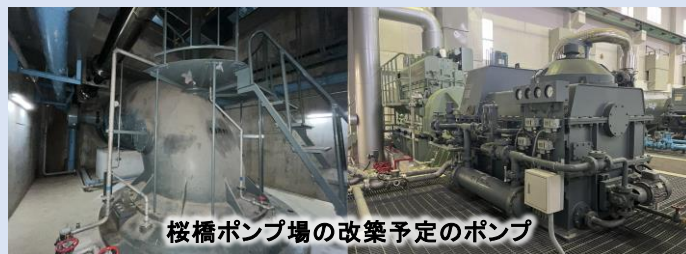
- ・白塚新町ポンプ場設備改築工事
- ・桜橋ポンプ場ポンプ設備改築工事 など

浸水被害を最小限にするため、雨水幹線の築造だけでなく、ポンプ場の設備なども改築を進めています。



白塚新町ポンプ場の改築予定の除塵機※1

※1 除塵機とは、ポンプが壊れないように水路から流木やごみなどを除去する装置



桜橋ポンプ場の改築予定のポンプ

下水道が利用できるようになった日から3年以内に、排水設備工事を行っていただきますようお願いします。

工事についての詳細は、下水道工務課までお問い合わせください。

【問い合わせ】下水道工務課維持管理担当 TEL239-1036 FAX239-1037

